

バッテリーハイテスタ BT3562, BT3563, BT3564 を 4 端子対標準抵抗を使用して校正する方法

バッテリーハイテスタ BT3562, BT3563, BT3564 を 4 端子対構造の標準抵抗を使用して校正する場合、以下の点に注意してください。

1. 標準抵抗は、測定周波数 1kHz による R_s (等価直列抵抗) 校正値を使用してください。
2. 結線は、次のように接続してください。

